

第5学年 道徳科（人権）学習指導案

1 主題 認め合う仲間

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

だれに対しても偏見をもったり差別をしたりすることなく，公正，公平に接する大切さに気付き，いじめのないよりよい集団にしていこうとする態度を育てる。

4 指導計画（全10時間）

(1) これまでの学習

学級活動	「ふわふわ言葉」	1時間
道徳科	「守ろうインターネットモラル」（ひかり）	1時間
道徳科	「ちがうことばんざい」（ひかり）	1時間
道徳科	「短所も長所」	1時間
学級活動	「人権標語をつくろう」	1時間
道徳科	「ガンジーのいかり」	1時間

(2) 現在の学習

道徳科	『スイミー作戦』『ガンジー作戦』	1時間（本時）
-----	------------------	---------

(3) これからの学習

学級活動	「いじめ防止宣言をつくろう」	2時間
学級活動	「5年いじめ防止サミット」（学年人権集会）	1時間

5 本時の学習

(1) 目標

だれに対しても偏見をもったり差別をしたりすることなく，公正，公平に接しようとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	C-1(3) 公正，公平，社会正義
-------------	-------------------

(2) 普遍的な学習のテーマ 認め合い支え合う仲間

(3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 本時のめあてをつかむ。	○ アンケート結果から，本時の学習の方向付けをする。
2 『スイミー作戦』『ガンジー作戦』を読み，いじめについて話し合う。	○ いやだと言えない気持ちに共感し，それぞれの作戦のよさに気付かせる。
3 ぼくが，「はっ」として気付いたことについて考える。	○ 自分の経験と重ねて考えさせ，友達と交流する中で，自分の行為が人によっては嫌な気持ちになることを理解させる。 ①
4 学習のまとめをするとともに，これからの生活について考える。	○ 本時を振り返り，だれに対しても偏見をもったり差別をしたりすることなく，公正，公平に接していこうとする意欲を高める。 ②

(4) 評価

- ・自分が意図していなくても，自分の行為が人によっては，嫌な気持ちになることを理解することができたか。 【知識的側面】①
- ・だれに対しても偏見をもったり差別をしたりすることなく，公正，公平に接していこうとする意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】②